

たまには 乗り物に乗って途中下車



日本海がすぐ目の前にあり、津軽半島の癒しの場、「中泊町小泊地区」を紹介します。日本海の荒々しい景色と自然豊かな場所。そして、最高の食が皆さまをお待ちしています。また、文豪・太宰治の小説「津軽」にも登場した場所でもあり、町の至る所に太宰治の面影を感じることが出来ます。これからは海面が煌めく良い季節を迎えます。

▲ライオン岩
ライオンに似ている岩

▲アクセス方法 (五所川原から)
津軽鉄道
津軽五所川原～津軽中里
(乗車時間：約40分)
弘南バス・小泊線
(乗車時間：約45分)
小泊町内 (小泊バス停留所)
ライオン岩 (中学校通り)



▲小泊町内から見える日本海

津軽の何気ない風景

津軽半島の風景で、皆さまは何を思い浮かべますか？津軽半島と言えば、海に囲まれ自然豊かな場所、冬が厳しそつというイメージがあるでしょう。



それは、五所川原市の藤枝地区にある「カッチョ」と言われる吹雪から家を守るための防雪柵です。道路沿いに連なる光景は、地元で暮らす私たちにとつては、何気ない風景です。厳しい冬を乗り越える津軽の誇るべき景色がここにあります。皆さまからは、どんな風景に見えますか。

地元の味・津軽の味

深浦の特産品と言えば、雪の下で甘く育った雪人参。その雪人参がゴロゴロ入っている「セイリング」のふかうら雪人参ビーフシチュー。ご当地で大人気の味をそのまま召し上がるレトルトがあるんです！本格的で、思わず微笑むその味をぜひ一度ご賞味くださいませ。

ご注文・お問い合わせは：食べ物屋セイリング
〒038-2324 青森県西津軽郡深浦町字苗代沢7-834 (☎0173-7413068)

また、津軽五所川原駅すぐ側
「でるそ〜れ」でもお買い求めできます。

※食事例はコチラ↓

・1個 1,080円(税込)
・4個入り
ギフトBOX
4,536円(税込)
※贈答用箱代含む

何かに頑張っている人たち

「金多豆蔵人形一座」主宰者 木村 蔵氏

明治四十年に初代野呂粕次郎氏によって始められ、約一世紀にわたり相伝された津軽伝統の金多豆蔵人形芝居。木村氏は三代目です。全編津軽弁で繰り広げられる「金多(ぎんた)」と「豆蔵(まめじょ)」のかけ合い漫才はいつも笑いにあふれています。

やっついて嬉しかったのは、老人ホームの慰問の際、お婆ちゃんが「まだ残してくれたんだ」昔を思い出したと涙を流して喜んでくれたことだそうです。

今後の課題は、伝統を守りつつ現代風にアレンジして、子供達に人形劇を理解してもらい広めていくこと。また後継者を育てることだとおっしゃっていました。

津軽中里駅(駅ナカ)では、毎月第一土曜日(十時～三時二〇分)に公演を行っております。

劇場で皆さまをお待ちしております。



★イベント日程★

アテナント	
津軽半島列車「春・夏」	六月一日～八月三十一日
太宰列車・前編	六月十三日～九月八日
七夕列車	六月二十日～七月七日
立佞武多運行日	八月四・六・八日
津軽半島各市町村	
五所川原市	六月十四日
相内の虫送り	七月上旬
ごしよがわら花菖蒲せせらぎまつり	八月十四・十五日
十三の砂山まつり	六月二十二日
中泊町	七月十二・十三日
今泉の河原例大祭	七月十二・十三日
ホテルまつりinなかどまり	七月十二・十三日
つがる市	七月十二・十三日
第25回チエスボローカップ水泳駅伝大会	八月三日
【鯉ヶ沢町】	七月五・六日
海の駅わんど創業祭	七月五・六日
深浦町	七月五・六日
深浦マゴ料理グランプリ2014	六月二十九日
津軽風待ち湊ふかうらヤットセ	八月十四・十五日
【板柳町】	八月八日～十日
りんご灯まつり	八月八日～十日
【今別町】	八月四日～七日
荒馬まつり	八月四日～七日

※日程は全て予定です。確認の上、ご参加ください。

津軽半島観光アテナントがNPO法人としてスタートを切ったから早いもので二ヶ月が経ちました。

毎春、津軽鉄道に乗務しながら芦野公園の桜を観ています。今年の特別綺麗に咲いてくれたよな。そんな自分に都合の良い解釈をしてしまう程素晴らしいものでした。

「みつちよんのつばやき」コーナーとしてこの欄をもらいました。

今回はスタートなので、アテナントについて紹介したいと思います。

再確認する方、こういうメンバーがいたんだ！と発見してくれる方々だと思えますが、「アテナントに会いたいなあ」と思ってくれたら嬉しいです。5名のアテナントはとつても個人的。何事にも一生懸命で、ちやかし(おつちよこちよい)な坂本。絵と書道が得意でおつちよこちの成田。絵が得意なアテナントがもう一人。予想外の行動で皆を飽きさせない面白語録がいつぱいの大川。行動力と発想力が抜群の竹内。そして、ちよー真面目だと言われている小枝。

見事なまでにキャラがかぶっていない(笑)得意分野もそれぞれ違う。お互いの特徴を活かしてこそ、アテナントなのです。来る度新たな発見。来る度面白い。みなさんにお会いできるのを楽しみにしています！

さー、いぐまとまつた！(笑)